

平成 27 年 2 月 12 日 (木)

国内初！リカちゃんのひな人形一堂に 横浜人形の家「ひな人形展」開催！



YOKOHAMA
DOLL MUSEUM
横浜人形の家

～いにしへの雛から現代アート雛、そしてリカちゃん雛まで～

横浜人形の家は、2月14日(土)から3月8日(日)までの期間、「ひな人形展」を開催します。この企画展では、横浜人形の家所蔵の江戸時代のお雛様から新しいイメージの創作雛人形、作家作品、そしてリカちゃんのひな人形まで約100体が勢ぞろいします。特にリカちゃんのひな人形26体が一堂に展示されるのは、国内初です。

1. 企画展概要

横浜人形の家所蔵の歴史のある雛人形や道具類などを展示する他、リカちゃんのひな人形や、新しいイメージの創作雛など様々な雛人形を展示します。

＜人形の家の雛人形＞ 約20体

立雛、江戸時代の享保年間に流行した享保雛、次郎左衛門雛、道具類などを展示し、雛人形の歴史を感じていただけます。

＜リカちゃんのひな人形＞ 約26体

リカちゃんの顔のサイズに合わせて、衣装の生地や小物などの細部にもこだわり、伝統技能を持つ人形師が仕立てた本格仕様で、久月とタカラトミーのコラボレーション作品です。段飾りと親王飾りを展示。

＜後藤人形の雛人形＞ 約20体

今までにない個性豊かな「創作雛」とよばれる新しい私たちの人形は、岐阜市の人形卸問屋後藤人形店三代目の、後藤由香子氏の製作です。

＜その他＞

珍しいタイの陶器製ひな人形10体の他、国内人形作家の作品約24体を展示します。



享保雛 (江戸時代製作)



人形の久月 リカちゃん



©TOMY

リカちゃんのひな人形



後藤人形 創作雛

2. 開催概要

開催期間：2月14日(土)～3月8日(日)

開催時間：9:30～17:00 (最終入場 16:30)

開催会場：横浜人形の家 3階企画展示室

入館料：おとな(高校生以上) 400円

こども(小・中学生) 200円

休館日：毎週月曜日(該当日が祝日の場合は翌日)

3. 関連イベント(チラシ参照)

① 横浜人形の家・三溪園・旧柳下邸「横浜ひなめぐり」スタンプラリー

② 三溪園チケットまたは旧柳下邸チラシのご提示で横浜人形の家の入館料を割引

③ 横浜人形の家友の会「手作りひな人形ワークショップ」2月21日(土)・3月1日(日)

お問い合わせ先

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 経営部

横浜人形の家副館長 齋藤 宏 TEL: 045-221-2111 人形の家 e-mail: info@doll-museum.jp